

消防かわら版

川崎消防署管内における昨年1年間の火災原因は、

1位 たばこ 13件 2位 放火 11件

3位 電話・電灯等の配線 5件

となりました。空気が乾燥し、火災が発生しやすくなっています。

火災に気を付けましょう！

たばこ火災防止

- ①寝たばこはしない、させない
- ②火のついたたばこを灰皿に置いたままにしない
- ③吸殻は、完全に消してから捨てる
- ④灰皿の吸殻は、こまめに捨てる



ベランダ・バルコニーでの喫煙の注意事項！

たばこが原因となるベランダ・バルコニーでの火災が増えています。

あらかじめ水を張った灰皿を用意し、吸殻は完全に消火する。

風の強い日は、たばこの火種が飛んで火災になる危険性があるため、ベランダ等で喫煙しない。

灰皿に吸殻を貯めず、普通ごみとは分別してこまめに捨てる。



周囲に可燃物がないことを確認すること。

2019年度
統一防火標語

ひとつずついね！で確認火の用心